
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年5月25日号

©2009年4月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年4月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は全体的に穏やかに推移

2009年4月の鄭州市（河南省の省都）食糧卸売市場における普通小麦（一般品質の小麦）価格は1トン当たり1,872.5元、前月比0.1%高・前年同月比18.1%高となった。同じく優良小麦の卸売価格は同1,997.5元で、前月並み・前年同月比21.6%高となった。

2 国際価格は小幅に上昇

2009年4月の小麦の国際価格はやや上昇した。現物については、2009年4月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（蛋白質含有量12%）の平均離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり246.75ドル、前月比1.4%高・前年同月比33.2%安となった。先物については、4月のカンザス先物取引所における硬紅冬小麦の平均先物価格は214.33ドル、前月比1.8%高・前年同月比38.2%安となった。

3 内外価格差はやや拡大

2009年4月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦のFOB価格を1トン当たり1,686元と換算すると、国内生産地の優良小麦卸売価格に比べ312元安かった。通関渡し価格（Duty Paid：CIF＋関税等）は2,358元で、同時期の国内優良小麦の南方消費地区における卸

売価格に比べ111元高く、内外価格差は前月よりも拡大した。

4 第1四半期の中国の小麦産品輸入は大幅増

海関統計によると、2009年第1四半期の小麦輸出量は、前年同期比81.7%減の3.59万トンとなった。同じく輸入量は、44.3倍増の12.33万トンとなった。

5 2009/10年度の世界の小麦生産量はやや減少すると予測

国際穀物理事会（IGC）の2009年4月の報告によると、世界の小麦の生産量は、小麦播種面積の減少及び気候要因などの影響を受け、前年度比4.9%減の6.55億トンと予想されているが、依然として過去5年の平均生産量よりも高い水準となると見込まれている。